



田んぼプロジェクト～稲刈り～



R8 年9月7日(月)
ゆい・ひまわり組

7 月中は農園で虫探しをするなど遊ぶことも多く、その際には、田んぼの様子も見に行き「大きくなったな～」「もう少しでお米とる?!」と生長を見ていました。8 月は暑い日が続き、なかなか田んぼに行くことができませんでしたが、「9 月の天気の良い日に稲刈りをするよ」と伝えてから、「楽しみ～」「お米で何のクッキングができるかな～」と気持ちが盛り上がってくる様子がみられましたよ。

急でしたが、今朝晴れていたなので、稲刈りをしました!

蓮代寺町の北方さん、池本さんに来て頂きました。親指を上に向けて稲を持ち、持った稲の下の方を鎌で刈って行くことを教えてもらい、順番に先生と一緒に稲を刈っていきました。



ゆり組は、初めての稲刈り。ドキドキしながら、教えて頂いた通り、先生と一緒に左手で稲を掴み、右手に鎌を持って刈っていました。緊張した表情をしながらも、しっかりと稲を持って、ザクザクと鎌で刈ることができると、嬉しそうに刈った稲を見せてくれました。



ひまわり組は昨年度、経験したことを覚えている子もいました。「こうやって持つね」と自分で持ち方を確認しながら、刈っていきます。どの子も真剣な表情で稲刈りをしていました。「たくさん切れた!」「いっぱい採れたよ～」と刈った稲を友だちに見せていましたよ。



お米はどこ？！



刈った稲からもみを取り、皮をむいてお米を探す子どもたち。匂いを嗅いだり、じっくり観察したりしていましたよ。

刈った稲をコンバインに入れて、お米と藁を分けます。下からたくさんの藁が出てきて、「お米どこにあるのかな？」と聞くと、「あの上の細い所にお米がたまってるんや！」「後から、お米だけ出すんじゃない？！」と、コンバインの仕組みを想像しながら見ていました。



出てきた～！

真近でコンバインからお米が出てくるところを見ました。「どのくらい出てくるかな？」とワクワク。たくさん出てくると「お～！いっぱいだー！」と嬉しそうでしたよ。

コンバインから出てきたお米には、まだ藁が混ざって入っていました。ひまわり組はもう一仕事！混ざっている藁を手作業で取り除く作業もしました。



保育室に戻ってから、ゆり・ひまわり組それぞれ、稲刈りはどうだったか、これからどんな作業をして食べられるお米になるのか、お米でどんなクッキングをしたいかを話しました。

まずは、そのままのお米を食べたい！という声が聞かれました。教えてもらいながら、田起こし、代掻き、苗植え…と経験し、自分たちで作ったお米。お米そのものの味をおいしく頂きたいと思います。

また、お米を使ったクッキングもしたいー！と楽しみにしている子どもたちです。

ありがとうございました

